

上尾中央総合病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記のお問合せ先にご連絡下さい。

課題名	敗血症患者に対する早期経腸栄養と早期離床によるせん妄への影響
受付番号	1426
当院の研究責任者	町田直之（リハビリテーション技術科）
研究者等（所属）	小野田翔太、加治屋敬子（リハビリテーション技術科） 寺田師、渡邊真紀（栄養科）、神部芙美子（麻酔科）、徳永恵子（脳神経内科） 大村健二（栄養サポートセンター）
研究期間	2026年7月1日 ～ 2026年12月19日
調査データ対象期間	2018年4月1日 ～ 2025年10月31日
本研究の目的	重症患者に対する入室48時間以内の早期経腸栄養が、腸管の構造・機能維持を通じて細菌、毒素の移行の予防や全身の免疫能維持に寄与し、感染予防の観点から推奨されている。一方、敗血症の二次的合併症としては、炎症性サイトカインや血液脳関門の障害により生じる敗血症関連脳症（敗血症性せん妄）が代表的な病態として報告されている。しかし、敗血症患者に対する早期経腸栄養の実施が、敗血症性せん妄の発症率にどのような影響を及ぼすかは明らかになっていない。早期経腸栄養と早期リハビリテーションの相互作用が敗血症性せん妄に与える影響を明らかにすることを目的とする。
対象となる患者さん	調査データ対象期間に当院集中治療室に入室した内科領域で医師の診断より敗血症、敗血症性ショックと診断された患者で集中治療室在室中に理学療法、作業療法介入を受けた患者さん
利用する試料・情報	年齢、性別、身長、体重、在院日数、在室日数、栄養指標、48時間以内の経腸栄養有無、血液検査項目（CRP、Alb、リンパ球数）、重症度、チャールソン併存疾患指数、人工呼吸器有無、透析導入有無、昇圧薬有無など
試料・情報の他の研究機関への提供の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り（ ）
個人情報の保護に関する情報	利用する情報から氏名や住所等の患者さんの特定につながる個人情報は削除します。研究成果は学会や学術誌等で発表する可能性がありますが、その際は患者さんを特定できない形で行います。
本研究の資金源（利益相反）	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り（ ）
倫理審査等の経過	第295回上尾中央総合病院倫理委員会にて承認
公開日	2026年5月29日
オプトアウト期間	<input checked="" type="checkbox"/> 公開日から1か月 <input type="checkbox"/> 当該疾患についての当院受診開始日から1か月

お問合せ先	電話番号 048-773-1111 (代表) 上尾中央総合病院 クリニカルリサーチセンター 情報管理部・組織管理課 又は 薬剤部・治験管理科
-------	--